

2023年度(下期) 鳴尾浜事業部 安全衛生管理計画表

事業部長	マネジャー

提示日:2023年10月1日

全社方針	当社経営理念より、安全・確実・丁寧を基本とし、より質の高いサービスを追及し、お客様満足の実現に向け「安全最優先で安心して働ける環境」を整え、「働く人の命と健康」そして「家族」を守ることを推し進めます。	事業所課題	1 各部署単位での安全衛生日誌運用 2 手順書作成と更新(重点 搬送異常・シュート口) 3 5S活動推進 4 リスクアセスメント推進 5 改修工事(酒類レイアウト変更)に伴う安全対策
事業部方針	鳴尾浜事業部は、安全最優先を念頭においた職場環境づくり、及び、不安全状態を見過ごさない組織風土を構築し、全社員の命と健康を守るために、労使が一体となった安全衛生活動に取り組みます。		
事業所方針	方針「全社員の健康保持増進と快適な職場環境の形成を促進します」 ①すべての行動は「安全第一」(作業者の安全確認・動力車の安全走行) ②職場の整理・整頓・清掃の実践 ③「正しい手洗い」の励行 ※継続課題「正しい5S活動」「環境・省エネ」「あいさつ推進運動」	年間目標	1 各部署単位での安全衛生日誌を定着させる 2 労働災害防止を重視した手順書に拡大させる 3 5S活動を見える化する。 4 全員が参加するリスクアセスメントを実施する 5 労働災害 年間 2件以内 (鳴尾浜事業部全体) 6 動力車事故 年間 2件以内
前年度の活動の評価と見直し	1 安全衛生日誌の不備を指摘される。各部署単位での安全衛生日誌を作成する 2 手順書に安全ポイントの追記だけでは労災事故防止に不十分な部分がある。全工程の手順書に改善の余地があるが、優先順位の高い工程より改善を行う 3 5S活動の形骸化がみられた。5S活動の見える化を進める 4 責任者によるリスクアセスメント研究を行った。全員参加のヒヤリハット収集やKY活動からリスクアセスメントに繋げる	前年度のリスクアセスメントの実施結果等における特定事項	1 コンベアでの労働災害防止対策の検証

備考: ○・・・取組実施月 ・・・取組期間 → 備考: ○・・・100%実施、△・・・75%以上、×・・・75%未満

重点施策	実施項目	目 標	担 当	実施スケジュール						評 価	次年度計画での検討事項	留意点
				10	11	12	1	2	3			
安全衛生教育の実施	1 R2・入荷 (重篤災害につながる作業)	1工程実施	チーフ・リーダー						○			
	2 経由一括 (重篤災害につながる作業)	1工程実施	チーフ・リーダー						○			
	3 シュート (重篤災害につながる作業)	1工程実施	チーフ・リーダー						○			
	4 酒 (重篤災害につながる作業)	1工程実施	チーフ・リーダー						○			
	5 返品 (重篤災害につながる作業)	1工程実施	チーフ・リーダー						○			
各部署別安全衛生日誌の作成	1 作業指示書の運用(週次)	・日々の指示内容と連携させる	・チーフ	→								
	2 5S活動の見える化	・日常清掃・定期清掃の実施記録	・チーフ	→								
	3 職場巡回(週1回、毎日)	・安全衛生課題抽出と記録	・チーフ	→								
	4 KY活動の見える化	・KY活動の記録と定着	・チーフ	→								
職場自主活動の推進	1 5S活動推進	・日常清掃と定期清掃	・リーダー会	→								
	2 ヒヤリハット事例の抽出	・各工程1事例以上抽出	・リーダー会	→								
	3 KY活動	・毎月1回以上実施	・リーダー会	→								
	4 リスクアセスメント実施	・半年毎に一回実施	・リーダー会							○		
	5 挨拶運動	・職場巡回(週1回)時に実施	・リーダー会	→								
職場環境の維持	1 産業医職場巡回	・法定巡回	・部長		○		○		○			
	2 環境測定(騒音・照度)	・数値による見える化	・チーフ		○							
	3 通路の確保	・通路の再設定	・チーフ	準備								
手順書更新	1 R2・入荷	重篤災害につながる作業(1工程)	・リーダー会	→								
	2 経由一括	重篤災害につながる作業(1工程)	・リーダー会	→								
	3 シュート	重篤災害につながる作業(1工程)	・リーダー会	→								
	4 酒	重篤災害につながる作業(1工程)	・リーダー会	→								
	5 返品	重篤災害につながる作業(1工程)	・リーダー会	→								
安全衛生自己診断評価	1 全項目		・マネジャー						○			

2023年度(下期) 魚崎浜事業部 安全衛生管理計画表

事業部長	マネジャー

提示日:2023年10月1日

全社方針	当社経営理念より、安全・確実・丁寧を基本とし、より質の高いサービスを追及し、お客様満足の実現に向け「安全最優先で安心して働ける環境」を整え、「働く人の命と健康」そして「家族」を守ることを推し進めます。	事業所課題	1. 生産性最優先であり、安全取組の重要性認識不足 2. 安全ルールは周知し、実施されているが維持継続力が課題 3. 管理者の慢性的な長時間労働 4. 物量増加時における時間外労働増加
事業部方針	社員の安全と健康を守るため、ルールを守る組織風土および安全安心で明るく活気ある職場環境を目指します。一人一人の安全の積み重ねによって、全員で「労働安全魚崎浜モデル」の構築をすすめます。		
事業所方針	魚崎浜事業部は、社員の命と安全と健康を守るため、全従業員協力のもと職場風土を改善し、安全・快適な職場環境づくりを推進します。 <ul style="list-style-type: none"> 重篤災害の撲滅 長時間労働の組織的改善 職場ルールの遵守 一人一人の安全意識の向上 	年間目標	1. 労働安全衛生マネジメントシステムの推進(労働災害事故前年発生9件/以内に抑制)(22年度労災の半数以上を占める、転倒/挟まれ4件、カッターによる切創2件に注力) 2. 動力車の振り返り確認の習慣化に注力し下期動力車事故0件を目標 3. 職場5S活動を通じて商品/備品の管理状態の維持～向上はかる 4. 5Sの習慣化
上期の活動の評価と見直し	1. 作業手順書はWEBソフト利用、動画取込により充実。過去の事故例と対策も明確化 2. 前年度の車輛無人走行事故をうけ、送迎バス運用ルール徹底ができています 3. 台風などの災害時対応は過去の経験を活かし適切に対応できている 4. パレットレベラー導入による腰痛防止策を講ずるなど工学的対策を積極的に実践 5. 職場ルールの周知はできているが、維持継続においては不足している	上期のリスクアセスメントの実施結果等における特定事項	1. RA活動の目的/手法 核となる監督者への安全意識/知識向上による職場改善を実施 2. リスクアセスメント活動による安全と5Sの向上 発生頻度、重篤度が高いリスク危険要因へのPDCAサイクル活動の習慣化 3. 職場ルール、コンプライアンス順守

備考: ○・・・取組実施月 ・・・取組期間 → 備考: ○・・・100%実施、△・・・75%以上、×75%未満

重点施策	実施項目	目標	担当	実施スケジュール						評価	次年度計画での検討事項	留意点
				10	11	12	1	2	3			
労働災害防止	1 リスクアセスメント推進	全社方針の周知/実現	管理M	→	→	→	→	→	→			
	2 リスクアセスメント取組	事業部/事業所方針の周知実現	チーフ	→	→	→	→	→	→			
	3 過去の事案/対策の周知	労災事故再発防止	安全L	→	→	→	→	→	→			
ヒヤリハット改善	1 リスクアセスメント活動に導入	RA活動とあわせ安全構築をはかる	安全L				→	→	→			
	2 ヒヤリハット体験の収集	現場意見吸上げによる一体感向上	ライン長				○○○					
5S活動推進	1 職場巡回	ルール順守/危険物排除	管理M	→	→	→	→	→	→			
	2 3定(定位置/定品/定量)	3定による職場安全向上/効率化	チーフ	→	→	→	→	→	→			
	3 5S/安全取組の発信(ポスター・魚崎通信など)	社員安全意識保持⇒向上	安全L	○	○	○	○	○	○			
	4 5分間清掃(職場美化)	清掃/清潔/不要物廃棄	ライン長	→	→	→	→	→	→			
作業手順書充実	1 基本手順書の見直し、および、作成	安全作業の社員周知/習慣化	M	→	→	→	→	→	→			
	2 非定常作業対応	イレギュラー業務対応力強化	チーフ	○	○	○	○	○	○			
安全運行	1 ドライバーのメンタルを含む 健康管理	交通事故防止	配送M	→	→	→	→	→	→			
	2 喫煙、携帯電話、シートベルト、法定速度の点検	危険行動の抑制(違反者0)	チーフ	○	○	○	○	○	○			
	5 荷役作業時の労働災害の共有	労災防止と安衛法/ルールの順守	チーフ	○	○	○	○	○	○			
危険予知(KYT)	1 定例KYT(危険予知トレーニング)	防御運転技術の習得	チーフ	○	○	○	○	○	○			
	2 送迎バスの安全運用(KYT・ルール順守チェック)	交通事故、労働災害防止	チーフ	→	→	→	→	→	→			
	3 動力車運転手教育とKYT	ルール順守と庫内事故再発防止	チーフ	→	→	→	→	→	→			
各種会議 職場巡視 安全記録化	1 定期的な職場巡回とコミュニケーション	5S習慣化	安全/衛生管理者	○	○	○	○	○	○			
	2 ライン長会議の継続/充実化	情報の迅速な共有化	ライン長	→	→	→	→	→	→			
	3 安全衛生日誌の記録充実化	社員の安全/健康状況把握	管理M	→	→	→	→	→	→			

2023年度(下期) トータルサポート事業部 安全衛生管理計画表

事業部長	マネージャー

提示日:2023年10月1日

全社方針	当社経営理念より、安全・確実・丁寧を基本とし、より質の高いサービスを追及し、お客様満足の実現に向け「安全最優先で安心して働ける環境」を整え、「働く人の命と健康」そして「家族」を守ることを推し進めます。		【安全衛生診断評価】より優先順位抜粋(確認項目) ① 職場巡視実施の継続と記録の記載と保持継続(確認項目23) ② 職務分担・役割の周知・徹底度合(確認事項5) ③ 危険予知活動・ヒヤリハット活動未着手(確認事項12・15) ④ 構内整備、不具合の把握(確認事項32・38)
事業部方針	安全第一・健康経営・法令遵守を基礎とし、共に働く協力会社も含めた全社員が安心して働ける職場づくりを「目に見える形」で推し進め、安全文化の醸成に尽力します。	事業所課題	
事業所方針	安全衛生部会を中心に安全環境整備を行います。 社員が「無理なくルールを守る環境づくり」を進め、安全に対する「心構え」を維持します。 社員全員が、安全に業務を遂行し無事帰宅できるよう、日々徹底します。	年間目標	【取り組み数値目標】 労働災害年間・・・1件以内 通勤災害・・・2件以内 安全衛生診断評価3.1ポイント→3.5ポイントへ上昇 安全衛生委員会100%実施
上期の活動の評価と見直し	<ul style="list-style-type: none"> 2023年度、上期において、RA活動・5S活動を中心に課題の絞り込みをおこなった。下期からの活動拡充に繋げていく 社員全体での取り組みは不足しているため、これからの計画実施が鍵となる 健康推進は、本社管理本部の取り組みにささえられ、しっかりと維持できている、一人ひとりの意識向上につなげていく RA活動においては、各部署責任者においての知識は高くなりつつあるが、まだまだメンバーでの意識の向上とまどとは至っていない これからの取り組みにて意識向上を図りたい 掲示物や記録物の保持保管は一定レベル定着できた。今後必要であるコンプライアンス遵守等への探求が課題 	上期のリスクアセスメントの実施結果等における特定事項	<ul style="list-style-type: none"> 【2023年度上期低減措置及び残留リスク】 「嵩高」・・・フォークリフト作業 フォークリフトに接近防止ランプを付けたが一時停止等の徹底度を高める 「メール」・・・旧リサイクル開口部作業(高所) 高所作業資格の取得をおこなう。知識はできたがリスクは 「印刷」・・・作業場扉 内側から開かないため開けるように手配 「セットc」・・・動力車と人のすみ分け ラインテープ等にて境界線を作った 2023年度下期にて社員全体参画型のRA活動を計画実施予定

備考: ○・・・取組実施月 ・・・取組期間 備考: ○・・・100%実施、△・・・75%以上、×75%未満

重点施策	実施項目	目 標	担 当	実施スケジュール						評 価	次年度計画での検討事項	留意点
				10	11	12	1	2	3			
5S活動の推進と継続	1 小集団型、全体型を含め計画実施	計画通りの活動ができており、記録の保持管理ができています	現場責任者									
	2 整理・整頓の定着		全社員									
	3 安全衛生部会での報告と共有		管理者・責任者									
リスクアセスメント全社員対象型の実施	1 10月からの全社員対象のRA活動の準備、実施	計画通りの活動の実施と改善	マネージャー・責任者									
	2 メンバー一人ひとりの危険箇所抽出		責任者・全社員									
	3 抽出箇所の改善実施とフィードバックの充実		マネージャー・責任者									
取組項目 動力車の安全行動	1 指差呼称の徹底	動力車オペレーターによる100%行動	オペレーター									
	2 オペレーターへの指導教育実施		管理・監督	○	○	○	○	○	○			
	3 法令遵守、点検記録、運行前点検の実施		オペレーター・管理	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月			
	4 一時停止での停止の徹底		安全管理									
作業手順書更改	1 現在の作業に沿っているのか再確認	手順書としての役割を果たしている	マネージャー・責任者									
	2 安全ポイントの記載		マネージャー・責任者									
	3 手順書の充実		マネージャー・責任者									
禁制・遵守事項	1 職場ごとの禁制事項の取り決め	職場でのルールを全員が把握している	管理・監督									
	2 安全巡視等での指導	指摘事項の改善ができています	マネージャー・責任者	毎週	毎週	毎週	毎週	毎週	毎週			
	3 ルールの徹底度合の把握	決められた事項の遵守	責任者・全社員					○	○			